

最新売れ筋BEST本

☆印は初登場!!

2001.9.1~9.30

TTCネットワーク月間データ

(学参を除く小社全書籍の売れ数)

	書名	著者名	本体	配本日	前月順
↑	1 できればムカつかずに生きたい	田口ランディ	1400円	00.10.11	4
	2 ケアマネジャー基本問題集 '01 (上)	介護支援研究会 監修	1600円	01.6.29	1
	3 ケアマネジャー基本問題集 '01 (下)	介護支援研究会 監修	1600円	01.6.29	3
↑	4 KGBの世界都市ガイド	元KGB諜報部員	2840円	01.6.25	5
↑	5 関所抜け 江戸の女たちの冒険	金森敦子	2300円	01.7.25	12
☆	6 ケアマネジャー実戦予想問題 '01	介護支援研究会 監修	2200円	01.8.31	New
	7 普及版 数の悪魔	エンツェンスベルガー	1600円	00.8.23	2
☆	8 古民家再生住宅のすすめ	宇井 洋	2000円	01.8.31	New
	9 馬鹿な男ほど愛おしい	田口ランディ	1400円	00.5.31	6
	10 がん患者学	柳原和子	2600円	00.7.7	7
☆	11 お金とじょうずにつきあう本	L・ジャフェ、L・サン=マルク	1200円	01.8.29	New
↑	12 生きちゃってるし、死なないし	今 一生	1600円	01.8.24	27
	13 もう消費すら快樂じゃない彼女へ	田口ランディ	1600円	99.12.17	11
	14 考える練習をしよう	バーズ	1650円	85.3月	14
☆	15 暴力から身をまもる本	L・ジャフェ、L・サン=マルク	1200円	01.8.29	New
	16 アウトドアライフは終わらない	田淵義雄	1800円	01.7.4	15
	17 全面自供!	赤瀬川原平	2840円	01.6.27	8
	18 科学は今どうなっているの?	池内 了	2200円	01.5.25	13
	19 すべてきみに宛てた手紙	長田 弘	1800円	01.4.11	10
↑	20 投書狂 グレアム・グリーン	C・ホートリー 編	3400円	01.7.6	31



KGBの世界都市ガイド
小川政邦 著 本体2840円
ISBN 4-7949-6491-9

5刷出来ました!

ただいま続々紹介されています!

お金とじょうずにつきあう本
ISBN 4-7949-4731-3

暴力から身をまもる本
ISBN 4-7949-4732-1

L・ジャフェ、L・サン=マルク 著
永田千奈 監 本体各1200円 オールカラー A5変型

▼9月28日(金)家庭面 ▼9月下旬~10月 家庭面



◎「暴力から身をまもる本」(L・ジャフェ、L・サン=マルク 著) 永田千奈 監



「お金とじょうずにつきあう本」(L・ジャフェ、L・サン=マルク 著) 永田千奈 監

発売早々から絶好調 たちまち重版

8月31日西2本

古民家再生住宅のすすめ
宇井 洋 監修
石川純夫 監修



本体2000円

ISBN 4-7949-6502-8

10月中旬重版出来!

毎日新聞(9/16)絶賛!

この本は住宅に関心の深いライターが古民家再生に熱心な建築家の監修のもとに、いかに建てるかを懇切丁寧な書き記したものだ。

築100年以上の古い民家を解体移築して現代の住宅として再生させる「古民家再生住宅」。懐かしくて新しい家づくりの提案です!

晶文社 これから 10~11月

10月 内田繁『家景の本』/黒崎政男『哲学者クロサキの写真論』/内堀弘『石神井書林日録』/片柳草生『手仕事の生活道具たち』/田口ランディ『根をもつこと、翼をもつこと』

11月 増田喜昭『子どもの本屋はメリー・メリー・ゴランド』/C・チャップク『ポケットから出てきたミステリー』/泉麻人『青春の東京地図』/川本三郎『小説、時にはそのほかの本も』/イデス・ハンソン『NEWカタコト英語で十分です』/鶴見俊輔と中学生たち『大切にしたいものは何?』

麵食いシマタの この店に行け!

不定期連載No.48



★この店でラーメンを頼むには遊び心が必要かもしれない。例にもれず店頭には行列が絶えないが、おぼろの事が無い限り数人ほどなので、数分も待てば店内に入る。その待っている間に「お客様お好み表」がわたされる。そこには「麺の硬さ」から「のり」の有無まで、7項目のそれぞれに○を囲んだり数字を書き入れたりするのだ。たとえば「麺の硬さ」だったら超硬・硬・普通・柔・超柔のいずれかから選ぶ。「油加減」は、なし・あつさり・普通・こってりから選ぶ。また、変わっているのはその味の加減のみならず、具のトッピングのある無しと量も選べる。たとえば「チャーシュー」は、なし・2枚量・4枚量・6枚量だし、「ねぎ」は、なし・あり・2倍量から、「のり」は、なし・ありといった具合である。

「ざっと数分通りの選好肢が用意されている。しかも、どのように選ばれなくても料金は変わりません。初めての人や、迷う人にはその「お好み表」にグレイの欄があり、そこに○を囲むこと、もある。「麺の硬さ」なら普通、「味の濃さ」も普通。「油加減」は普通、「チャーシュー」は2枚量、「のり」はあり、といった具合。店内は、1階2階ともL字カウンターに8席ずつ。照明が白熱電球のみでやや暗め。厨房との境に赤のれんがかけられ、目隠しヒインテリアの兼用か。席につくと目の前には、おしぼり・割り箸・ポケットティッシュがきちんと置かれて、おしぼり以外はお店のカラーなだろう赤一色である。さて、ラーメンだが、麺はストレートの細麺。スープは白濁色のとんこつ味。濃厚かつあつさりなので飲みやすい。具は先の「お客様お好み表」次第だが、ねぎ2倍量・のりあり・チャーシューは無しか2枚量がワタワシの常。小紙のタカハシ編集長なら、チャーシュー

6枚量を頼むだろう。絶対に。だって値段が一緒なんだもの。●ラーメン700円。玉子入750円。これだけである。またうれしいことにグラス生ビールが100円! 空腹時の替え玉がほしいときは、席に備えつけの替え玉専用ボックスに100円硬貨を投入する。するとボックス上のちょうちんが赤く点滅して、店員がすぐ麺のゆで加減を聞きに来る。これもまた愛嬌か。店名は、豚骨唐辛子ラーメン(康竜)。中目黒の本店があり、渋谷店と今回の新宿東口店。ちょっとした有名店なのだろうことは、店内の数々のタレント色紙からもうかがえる。●場所は、新宿アピタ裏。行列が数人以下のときはなおすすめてみる。「トンコツはどうもね」と苦手な人にもおすすめしたい。全席禁煙なのもワタワシにはうれしい。【営業部・島田孝久】(※チャーシューは4枚量にしておきます。タカハシ)